

Title	Krull ノ 豫想ニツイテ, III
Author(s)	中山, 正
Citation	全国紙上数学談話会. 234 p.960-p.965
Issue Date	1942-03-23
oaire:version	VoR
URL	<a href="https://doi.org/10.18910/74963">https://doi.org/10.18910/74963</a>
rights	
Note	

*Osaka University Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

# 1032. Krull / 予想ニツイテ, III

中山 正 (阪大)

I、II デ Krull / *vollständig ganz-abgeschlossen* + 整域 = 関スル 予想 = 対スル 反例ヲ / ベタ。  
 コノ 予想 / 反例が出来タ以上大體期待シテワルコトデアルガ、  
 同様ニシテ Krull / 他ノミウツノ問題 (トイフホド大  
 オト索テハ + イカ)ヲ解決スルコトが出来ル。

即チ Zeitschr. 41 / 前ニミ引用シテ謝文デ「vollständig ganz-abgesch. + 整域デハ恒常ノ主  
 ンデヤルガ höchst-dimensionale + Primärideale  
 / Durchschnitt トシテ表ハサレル」トイフ様ナコト  
 ガアルカモ知レ + イト述ベテアル (659頁 / 脚注9)。

(コノ = *höchstdimensional* + *Primärideal*  
 トハ *minimal* + 素イデヤルニ属スル *Primärideal*  
 ノコトデアル。上記ノコトハ例ヘバ尤モ簡單ナ場合デイヘバ

超曲面ハ既約 + 超曲面 = リカルコト = 端ル (ソシテ勿論ソレハ正レイ)。

以下コノ問題モ否定的 = 解決サレルコトヲ述ベル。

I, II = 於ケルト同様 = 適当 + complete ぶーる束 (タトヘバ  $(0,1)$  ノ閉集合 mod. nowhere dense set ノナスぶーる束) ノ表現空間ナル totally disconnected びこむばくヒ空間  $\Omega$  デ、ソノ任意ノ点  $p$  = 對シテ  $f(p) = \infty$  デアツテ  $\infty$  = ナルノハ nowhere dense set = 於テノミナル整数 及ビ  $\pm \infty$  フトル連續函数  $f$  が存在スル如キモノヲ考ヘル。

II = オイテ  $\Omega$  ノ各点  $p$  = 変数  $x_p$  フ型式的 = 對應サセ、多項式列  $\{F(p_1, \dots, p_s), P\}$  ナル概念ヲ導入シタ。 (コノ  $P$  =  $P$  ハ  $\Omega$  = オケル第一種集合) ソノ全体ハ一ツノ *vollständig ganz-abgeschr.* + 整域  $R$  フナレ、ソレガ Krull ノ豫想ノ反例 = ナツテナルデアツタ。

今  $R$  ノ次ノ如キ一ツノ部分整域  $R_0$  フ考ヘル。即チ多項式列ノ中デ

(\*)  $P$  = 属サヌ点  $p_1, \dots, p_s$  = 對シテ近傍  $U_1, \dots, U_s$  フ適當ニトレバソレバレ  $U_1, \dots, U_s$  = 属シ  $P$  = 属サヌ  $q_1, \dots, q_s$  = 對シテハ  $F(q_1, \dots, q_s)$  ハ  $F(p_1, \dots, p_s)$  カラ單 = 変数  $x_{p_i}$  フ  $x_{q_i}$  トシタモノ = ナツテナル。

トイフ條件ヲミタシテナルモノノ全体ヲ  $R_0$  トスル。  $R_0$  が

環ヲ，即チ  $R$  ノ部分整域ヲトスコトハ明カデアル。

而モ  $R_0$  ノ二元  $\{F_1; P_1\}, \{F_2; P_2\}$  = オイテ前者  
ガ  $R$  ノ中デ 両者デワレルヲラバ  $R_0$  ノ中デモワレル。即チ  
 $\{F_1; P_1\} = \{F_2; P_2\} \{F_3; P_3\}$  ( $\{F_3; P_3\} \in R$ ) ナ  
ラ端然  $\{F_3; P_3\} \in R_0$  アアル。コレモ容易ニ明カデア  
ラウ。

コノ事カラ  $R_0$  モ *vollständig ganz-abgeschr*  
タルコトガワカル。

扱テ  $R_0$  ノ一ツノ元  $\{F; P\}$  ヲ考ヘル。或ル  $P \in \Omega - P$   
ヲ考ヘル。  $P$  ヲフクム  $\{P, P_1, \dots, P_s\}$  ( $P_1, P_2, \dots$   
 $\dots, P_s \notin P$ ) = 對シテ多項式  $F(P, P_1, \dots, P_s)$  ヲワ  
ル  $\mathcal{C}_P$  ノ最高巾ヲ  $f_P(P_1, \dots, P_s)$  デ表ハス。然ラバ  $\{P,$   
 $P_1, \dots, P_s\}$  ガ  $\{P, P_1, \dots, P_t\}$  ノ一部分ヲラバ  
 $f_P(P_1, \dots, P_s) \geq f_P(P_1, \dots, P_t)$  アアル。

故ニ或ル  $\{P, P_1, \dots, P_s\}$  ガアツテソレヲフクム  
 $\{P, P_1, \dots, P_t\}$  ( $P_1, \dots, P_t \notin P$ ) = ツイテハ  $f_P(P_1,$   
 $\dots, P_t)$  ガスベテ一定ニナツテキル。今ソノ値ヲ  $f_P$   
デアラハス。コレニヨツテ  $\Omega - P$  ノスベテノ点  $P$  = 對シテ  $f_P$   
ナレ整数 ( $\geq 0$ ) ガ映ヘラレル。

而シテ (\*) ナレ條件カラ日月ヲカナル如ク  $f_P$  ハ  $\Omega -$   
 $P$  デ連續デアル。ヨツテ  $\Omega - P$  デハ  $f(P) = f_P + \text{ル}$   $\Omega$   
全体ニ於ケル整數及ビ  $+\infty$  値連續函数  $f$  デ  $+\infty$   
ニナルノハ nowhere dense set ノミナルモノガ存在  
スル。

$\Omega$  デノ 整数及ビ  $\pm\infty$  の値連續函数デ  $\pm\infty$  ナル、ハ  
 nowhere dense set ノミナルモ、ノ 全体ハーツノ  
 complete ナ束群  $\mathcal{L}$  ヲナシ、以前ソレヲ考察シテ ソレ  
 ハイカナル 實數値的數デデモ表現出来ナイコトヲ述ベタ  
 ノデアッタ、即チ  $f$  ハコノ束群  $\mathcal{L}$  ノ元デアアル。即チ  $R_0$  ノ元  
 $\{F; P\} = \mathcal{L}$  ノ元  $f$  ガ對應スル。

$R_0$  ノ二元  $\{F; P_1\}, \{G; P_2\}$  ニ對シテ上ノ如キ  $f_p, g_p$   
 $g_p$  ヲ考ヘレバ  $P_1 \cup P_2 = \text{属サヌ } p = \text{對シテハ両元ノ和} = \text{對}$   
 スル同様ノ函数  $h_p$  ハ  $h_p \geq \min(f_p, g_p)$  デアルカラ  
 両元ノ和ニ對應スル  $\mathcal{L}$  ノ元  $h$  ハ  $h \geq f \wedge g$  ヲミタス。  
 同様ニシテ 両元ノ積ニ對應スル  $\mathcal{L}$  ノ元  $h$  ハ  $h = f + g$   
 ナルヲ知ル。

サテ、 $\Omega$  ノ一氣ヲ考ヘル。上ノ考察ニヨリ  $f(p)$   
 $= +\infty$  トナル  $R_0$  ノ元  $\{F; P\}$  ノ 全体ハ (空デナイ) い  
 ぜや  $\Omega_p$  ヲナス。而モ素いでや  $\Omega$  ナルコトモ上記ヨリ明カ  
 デアル。

今整域  $R_0$  ノ任意ノ一ツノ *minimales Prime-ideal*  $\mathcal{P}$  ヲ考ヘル。二ツノ場合ヲ考ヘル。 1) アル  
 $p \in \Omega = \text{對シテ } \Omega_p \subseteq \mathcal{P}$  (實ハ  $I = \text{オイテ述ベタ注意}$   
 ト同様ニ實ハコノ場合ハオコラナイ) 2) イカナル  $p \in \Omega$   
 $= \text{對シテモ } \Omega_p \not\subseteq \mathcal{P}$ 。

先ツ 1) ノ場合ニハ  $\mathcal{P}$  ハ *minimal* ナカラ  
 $\Omega_p = \mathcal{P}$ 。

2) ノ場合。イカナル  $p = \text{對シテモ}$ ,  $\Omega_p$  ノ元

$\{F^{(j)}; P^{(j)}\}$  デ  $\mathcal{P}$  = 属サヌモ, ガアル. ソレニ對應スル  $f^{(j)} \in \mathcal{L}$  ハ  $f^{(j)}(j) = +\infty$  ナリタス.  $j$  適當ニ近傍  $U_j$  ナトレバ  $f^{(j)}(q) \geq 1$  ( $q \in U_j$ ) ナル. コノ様ナ  $U_j$  有限個  $U_{j_1}, \dots, U_{j_n}$  デ  $\Omega$  ナホフ.

$$\{F: P\} = \{F^{(j_1)}; P^{(j_1)}\} \dots \{F^{(j_n)}; P^{(j_n)}\}$$

トスレバ  $\mathcal{P}$  ハ素いでヤモタカラ, コノ元ハ  $\mathcal{P}$  デアル. ソレニ對應スル  $\mathcal{L}$  ノ元  $f$  ハ  $f = f^{(j_1)} + \dots + f^{(j_n)}$  デアリ、從ツテ  $\Omega$  ノスベテノ点デ  $\geq 1$  デアル.

今  $\{X; \emptyset\}$  ナトベテノ  $j_1, \dots, j_s \in \Omega$  ニ對シテ  $X(j_1, \dots, j_s) = x_{j_1}, \dots, x_{j_s}$  ナル多項式列 ( $\in R_0$ ) ナル. コレニ對應スル  $\mathcal{L}$  ノ元ハ  $\mathbb{I}(\mathbb{I}(j) - 1) = \text{他ナラヌ}$ .

上記1)ノ場合勿論  $\{X; \emptyset\}$   $\mathcal{P}$  デアル. 2)ノ場合ニモ  $\Omega$  ノ第一種集合  $P$  ナ除イテノ  $j_1, \dots, j_s$  ニ對シテ  $F(j_1, \dots, j_s)$  ガ  $x_{j_1}, \dots, x_{j_s}$  デワレル. 故ニ  $\{F; P\}$  ハ  $R_0$  ノ中デ  $\{X; \emptyset\}$  デワレル. 故ニ  $\{X; \emptyset\}$   $\mathcal{P}$  デアル.

$\mathcal{P}$  ハイカナル minimales Primideal デモヨイ. 故ニ  $\{X; \emptyset\}$  ハイカナル minimales Primideal ニモナラレタリ.

故ニ勿論イカナル höchst dimensionales Primärideal ニモナラレタリ. シカシ勿論主いでヤモ  $\{X; \emptyset\}$  ハ unit ideal ナリ. コレデ始メ

=述べたコトノ反例が出来た。

---